

## 事業者の皆様へ

# 大規模災害時の一斉帰宅抑制にご協力をお願いします

### 東日本大震災（3.11）の状況

首都圏で**約515万人**、埼玉県内で**約33万人**の帰宅困難者が発生  
（内閣府推計）



3.11当日の大宮駅の様子



3.11当日のさいたまスーパーアリーナの様子

首都直下地震では埼玉県内で**約67万人**、**東日本大震災の約2倍**の帰宅困難者が発生見込み

### 東日本大震災（3.11）の教訓

- 災害発生から72時間は、救命救助活動に専念
- しかし、帰宅困難者が一斉に帰宅しようとする

- **帰宅困難者が二次災害に遭う危険**
- 大渋滞により救急車などが到着できず、**救命救助活動の阻害に**

#### 【3.11の教訓】

**大規模地震発生の際は、むやみに移動を開始せず、職場や安全な場所に留まることが重要**

## 事業者の皆様をお願いしたいこと

### ① 従業員等の一斉帰宅の抑制

**むやみに移動を開始せず**、安全な場所に留まるよう従業員に周知してください。

従業員を帰宅させる場合に、例えば家族の無事が確認できた人については、しばらく待機あるいは翌日まで待ってから帰ってもらうことなどを検討してください。

### ② 平時からの施設の安全確保

従業員等を安全に施設内に留めるため、**平時から家具類の転倒、落下、移動防止対策、ガラスの飛散防止対策等の安全確保**を行ってください。

### ③ 施設内待機のための備蓄

一定期間従業員が滞在できるよう、**食料・飲料水、災害用トイレ等の備蓄**を進めてください。

# 事業者の皆様をお願いしたいこと

## ④従業員やその家族等との安否確認手段の確保

**従業員の安否確認手段の確保**とともに、従業員が安心して施設内に留まることができるよう、**家族等との安否確認手段を確保し、従業員へ周知**してください。

《安否確認手段の種類》

- NTT東日本「災害用伝言ダイヤル171」  
<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>
- NTT東日本「災害用ブロードバンド伝言板web171」  
<https://www.web171.jp/web171app/topRedirect.do>
- 各携帯電話会社の災害用伝言板
  - ・NTTドコモ [https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/disaster\\_board/](https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/disaster_board/)
  - ・au <https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/>
  - ・ソフトバンク <https://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/boards/>
  - ・ワイモバイル <https://www.ymobile.jp/service/dengon/>

## ⑤百貨店等の大規模集客施設における施設利用者の保護

大規模集客施設の利用者を発災後すぐに外に出せば大量の帰宅困難者の発生につながります。**利用者を施設内の安全な場所で保護**してください。

## ⑥災害時のマニュアルの作成

①から⑤の準備や発災時の対応について、**災害時のマニュアルの作成**をお願いします。

従業員が通勤中に災害が発生した場合には、無理に出社せず、最寄りの支店・営業所などで一時待機したり、自宅に近い場合には帰宅したりする等、**時間帯ごと、ケースごとの行動ルール**を災害時のマニュアルに盛り込むことが有効です。

### 一時滞在施設とは？

市町村と協定締結している事業所の任意の御協力により開設され、帰宅困難者を受け入れ、一時的に滞在させる施設。



一時滞在施設開設訓練の様子（埼玉会館）

## ⑦駅周辺事業所の一時滞在施設への御協力

企業や学校などに所属していない、**行き場のない帰宅困難者を一定期間受け入れる「一時滞在施設」へのご協力**をお願いします。

【お問合せ】 埼玉県危機管理防災部消防防災課 災害対策担当

電話：048-830-8181

E-mail：a3165-55@pref.saitama.lg.jp